



神野 弘良 (出作)

## 出会い

# 随想

人はこの世に生を受け、成長していく過程でさまざまな人との出会いがある。その出会いによって人はいろいろなことを学び、感化を受けて一人前の人間となっていくように思う。

出会いの中でも人によっては、今までの人生を大きく変える転機となるような運命的な出会いもある。私も振り返ってみるとN氏との出会いを忘れることができない。N氏は長らく小学校の校長を歴任された方で、父と茶飲み友達の関係で、私宅にも時々来られ

ていた。当時、私は、将来設計士を夢見て工業高校建築科へ進学し、卒業と同時に松山市内の某建設会社に就職した。入社後、直ちに現場事務所

一人泊まりこみ、自炊をしながらの生活を続けた。私の仕事は、50名ほどの臨時雇用の人たちに仕事の分担をし、作業の指揮と監督をすることであった。この仕事を建設現場の工事が完了するまで約半年間続けて会社をやめた。

退社の理由は、当時、働きに来ていた人の中には、高齢者や病気ががりの人たちもい

たが、私はそれらの人たちに對して、どうもいたわしくて仕事に手加減を加えることが多かった。こんな甘ったるいセンチメンタルな気持ちでは、この仕事は自分の一生の仕事ではないと判断し、退社した。

退社して、帰宅直後、たまたまN先生が来宅され、私と出会い、事情を話した時、N先生は「今、なにも用事が無いのなら、勉強して大学へ行つて先生になつてはどうか。」と勧められた。この一言がきっかけで、私もその気になり、受験勉強をし、幸いにも地元

の教員養成大学に合格し、以後37年間の教員生活が無事終えることができた。あの時のN先生との出会いがなければ、今の自分はどういう生き方をしていたか全く想像もつかない。つくづく出会いの大切さ、不思議な縁を感じずにはいられない。第二の人生を歩んでいる今も、生涯にわたって出会いを大切に、出会った人たちから学ぶ姿勢を持ち続けていきたい。

## 1歳ですよろしく



くいしんぼう玲くん。元気に大きくなあれ。

父 寿一さん  
母 弥生さん

平成14年9月6日

首藤玲耶くん  
(社宅)



パワフル佑くん。今日もかわいいいたずらするのかな？

父 誠司さん  
母 美咲さん

平成14年9月26日

高津佑成くん  
(昌農内)

10月、1歳になられるお子さんの写真を募集しています。背景が明るい写真をお持ちの上、9月1日(月)~10日(水)の執務時間中に役場3階総務課秘書広報係へ(先着6名まで)。

### 2003年 新市町村振興宝くじ

# オータム ジャンボ 宝くじ

9/25(木)  
発売!

1等・前後賞  
合わせて

# 2億円

- 1等: 1億5,000万円 / 前後賞各2,500万円
- 2等: 1,000万円
- 3等: 100万円

### 1枚300円! 売り切れしだい終了!

- 発売期間 平成15年9月25日(木)~10月10日(金)
- 抽せん日 平成15年10月15日(水)
- 当せん金支払い開始日 平成15年10月20日(月)

この宝くじの収益金は、市町村の明るい街づくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。

財団法人全国市町村振興協会